

件名	同報系防災行政無線の運用開始について
担当	総務部災害対策室（電話：0134-32-4111 内線489）

本市では、災害時に、市民や観光客の皆さんに対して、迅速かつ的確に情報を伝達するために、昨年
から同報系防災行政無線の整備工事を進めておりましたが、このたび、第1期の工事が完了し、令和2
年4月1日から運用を開始いたします。

1 整備概要

設備	設置箇所
親局	災害対策室
副局	消防指令センター
屋外拡声子局	市内13箇所（別紙のとおり）
F M放送割込装置	災害対策室及びF Mおたる演奏所（スタジオ）

2 放送機能

機能	内容	備考
放送機能	肉声による放送	
	音声合成放送	
	英語、中国語、韓国語、ロシア語 による外国語放送	自動翻訳 (ロシア語を除く)
	一括・個別・グループ放送機能	
外部連携機能	Jアラートとの連携による自動起動放送機能	
	F Mおたるへの割込放送機能	
	電話応答機能	
	登録制メール配信機能	

3 放送内容

放送内容	具体例
地震・津波情報	緊急地震速報、(大)津波警報 など
避難情報	避難勧告、避難指示(緊急) など
国民保護情報	弾道ミサイル攻撃、ゲリラ攻撃 など
その他の災害情報	避難所開設情報、ライフラインに関する情報 など

4 令和2年度の予定

色内～銭函地域の沿岸部25箇所に屋外拡声子局を設置し、令和3年4月より全面的に運用を開始する予定です。